

# ちえのわだより

第5号

特定非営利活動法人ぐるーぷ・ちえのわ

発行・2024年2月

## 展示スペースからの発信 ～ 個性 かがやいて

ちえのわチュンチュンカフェに入ると、入口近くの壁面に展示スペースがあります。これまでに、「染め・編み物二人展」「写真展わたしの小雀」「こすすめの里だより原画展」等々を開催してきました。



昨年11月～12月に行った「平松真珠作品展」では、葛のつるから糸をつむぎ、絹糸と一緒に織り上げた布や、植物や昆虫の写真等、自然との関わりの中ではぐくまれた感性豊かな作品が見られました。「自分が長い時間をかけて作った作品をみんなが見に来てくれたことが、とても嬉しかった」と、14歳の作者、真珠さんの言葉です。



現在開催中の「クロスステッチとヨーロッパ刺繍作品展」は、10年、20年の歳月をかけて、日々の暮らしの中で、コツコツと作られてきた作品を展示しています。「身近な場所で展示できることがとても嬉しい」と言われる作者。作品を通して、真摯なお人柄が伝わってくるようです。

これからも、ちえのわチュンチュンカフェの展示スペースから、地域のアーティストたちの個性のかがやきを発信していきたいと願っています。作品展示をご希望の方、展示スペースをご覧の上、スタッフまでお声かけください。  
(担当・奥山)

### コラム・ちえのわな日々

#### ボランティアさんが語る

「ちえのわとの出会いや思い」をこのコラムで折々にご紹介。子どもたちの学習や余暇支援に取り組んでいる宮越 俊介さん。カフェや介護予防のボランティアとしても活躍しています。

##### 〇ちえのわとの出会い

子どもたちと関わる活動がしたいと、戸塚区ボランティアセンターに相談したところ「ちえのわ」を紹介していただきました。スタッフの方から活動内容を詳しく伺い、すぐに参加を決めました。

##### 〇かかっている活動

不登校の子どもさんを中心に学習支援の活動を主に行っています。あわせて余暇支援の「遊びのひろば」やカフェでのボランティアにも携わりながら、週に3、4日程度活動。

##### 〇活動を通して、楽しいと思われること、もっとこうなって欲しいと思われること

学習に来る小・中学生の皆さん、カフェに来られる地域の方々と触れ合い語り合う多くの機会を得られることが一番の喜びです。これからもこの輪が大きく広がることが願いです。





ちえのわ

# チュンチュンカフェ

地域に根ざして 

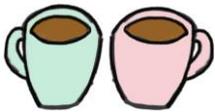
緑に囲まれた小雀町の片隅に佇む“ちえのわチュンチュンカフェ”がオープンして早2年が過ぎ、「地域の居場所」として多くの皆さんにご来店いただきました。どなたでも気軽に、安心して集えるスペースでありたいと思っています。皆様のご来店をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



ウッドデッキでゆっくりと



カーペットでごろごろ



メニューを増やしていきます



車いすでも大丈夫 外から段差なくトイレまで



## 美味くな～れの想いで

一杯一杯豆を挽き、丁寧にドリップした美味しいコーヒー、紅茶、ココア、ハーブティー、ジュース等のお飲物、手作りケーキ、ホットサンド、カレー&ナンの軽食も併せてご用意しています。

## 赤ちゃん～お年寄りまで

お仲間で編み物をしながら、お年寄りが集まって健康体操をしながら、お子さんとママ同士が語り合いながら、近所の皆さんが健康麻雀をしながら、曜日ごとに集い楽しむ場となっています。

## どなたにも優しく

カフェでは靴を脱いで開放的に、そして車イスの方もいらっしゃれるように、段差のない入り口、バリアフリーのトイレを設置しています。

ちえのわ チュンチュンカフェ 戸塚区小雀町1115-1

営業日:平日:月～土曜日・第一日曜日 10時～16時

☎045-410-6218

## もくようび だ が し や 木曜日は駄菓子屋さん

もくようび  
木曜日おやこカフェで「ちっちゃい駄菓子屋  
さん」始めました

えんだま  
10円玉1つでもお買いものできます

にんき だ が し  
人気の駄菓子はラムネ ゼリーマッシュマロ う  
まい棒 チョコレート ベビースターラーメン

ほつ  
まだまだあれこれありますよ。もちろん  
ねんれいせいげん  
年齢制限ありません。

みんな来てね！ (鈴木)



10円で買えるお菓子もあり

## 大人の寺子屋 月2回の火曜日

～12月19日小雀公園の自然探索～

小雀公園管理事務所にお勤めの栗原砂織さんに自然探索のガイドをしていただき、公園内に生息する鳥や冬の季節の草花観察をしました。

はじめに双眼鏡の使い方について説明を受け、公園の伊賀のため池でカワセミを観察。散策途中で「十両」という赤い実をつけた草木、小さな房を沢山つけたバナナの木などを見つけることができました。参加者からは「じっくり散策するのは楽しい」「植物を知る新しい発見になった」などの声が聞かれました。(田島)



双眼鏡での観察

房をつけたバナナ



## ちゅんちゅん農園だより



ちゅんちゅん農園は自然栽培。化学肥料、農薬は一切使用せず果樹、野菜を栽培しています。

畑の雑草や落ち葉、剪定で出た枝、野菜の残さい等を堆肥化して果樹、野菜の栽培に使用しています。

寄付していただいた、公園や街路樹で不要になった竹や木材を粉碎し作った堆肥も畑に活用しています。

小雀の風土と土壌の力を活かした循環型の農を目指して、今後も活動していきます。(増田)



収穫の一部

あそびのひろば参加者も農作業に協力して楽しく枯草・枝集め



3匹の子豚の住み家？



# お知らせ

## ～ちえのわ まつり～感謝のつどい～

日時：3月23日（土）13時～15時半（小雨決行・荒天時は翌日に順延）

場所：ちえのわチュンチュンカフェ、ちえのわホーム、農園 など

内容：あそび まとあて、ジャンボシャボン玉、けん玉、 など

体験 さをり織り、タイル作り、農園体験

バザー 日用品や手作り品、五目おこわ、焼きそばなど

カフェ まつり開催中は営業します（バザーの食べ物はカフェでも召し上がれます）

### 小箱ショップ・クッキー販売

手作りのオリジナルな小物を展示・販売する小箱ショップがカフェの店内にあります。

また、作業所などで作られたクッキーも販売しています。

どうぞご来店いただき、ご利用ください。



### カフェのスペースをお貸しします ～ご家族やグループでもどうぞ～

すてきなカフェ空間を使って、仲間と楽しいひと時を過ごしてみませんか。静寂さ、音響効果ともに良好と好評です。

◎貸出時間 平日・土曜日 17時～20時  
日曜 祝日 10時～18時（除第1日曜）

◎空き状況、料金についてはお問合せ下さい。

ちえのわ 045(410)6218

賛助会員になっていただいた団体様は下欄のように広告を掲載できます

#### 有限会社山龍造園土木興業

事業内容：造園工事、とび工事、土木工事  
石工事、舗装工事、鋼構造物工事

本社所在地：藤沢市大鋸 1031-24

電話：0466-24-2298

#### 株式会社平松造園

事業内容：造園工事、公園緑地管理  
植栽工事等マンション・個人邸

本社所在地：横浜市泉区下和泉1-14-22

電話：045-443-9155

#### 賛助会員募集中（個人・団体） ご寄付のお願い

ゆうちょ銀行 当座 名義：ぐるーぷ・ちえのわ

口座記号番号：00260-2-109554

ゆうちょ銀行以外からのお振り込みは

店名：029 口座番号：019554

#### 介護老人保健施設 ハートケア横浜小雀

業務内容：通所・訪問リハビリ、入所、ショートステイ

リハビリを中心にサービスを提供中

所在地：横浜市戸塚区小雀町 2248-1

電話：045-852-8611(代)

#### 小雀内科医院・小雀小児科医院

診療内容：内科、小児科

所在地：横浜市戸塚区小雀町 1123-2

電話：045-852-2353



#### 特定非営利活動法人ぐるーぷ・ちえのわ

横浜市戸塚区小雀町 1115-1

TEL 045 (410) 6218

e-mail: chienowa2022@gmail.com

HP: chienowa.s1010.xrea.com

(X、facebook、Instagramでも発信中)



#### 編集後記

今年最初の「ちえのわだより」をお届けします。今号は、3年目を迎えたカフェの紹介を中心に、ボランティアとして参加しているスタッフが力を合わせて執筆・編集しました。日頃の活動が、写真や記事を通して読者の皆様に伝わることを願っています。(M.S.)